

全高	105 mm
質量	620 g
カメラネジ	U1/4
三脚取付けネジ	U1/4

取扱説明書

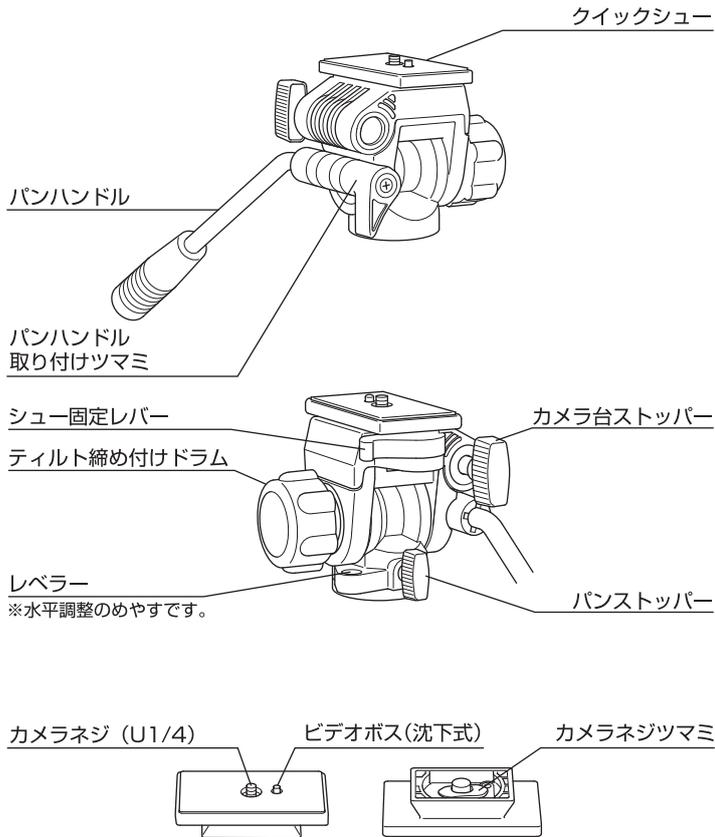
このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

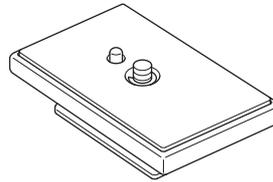
P868-1

各部の名称



別売品

スペア用クイックシュー
6027 ビデオグランデ II 用



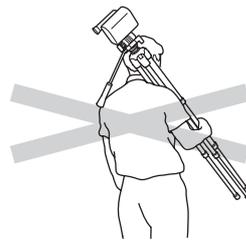
搭載する機材

🚫 禁止

この製品は、3kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。また、3kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

持ち運びのとき

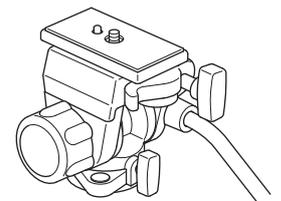
🚫 禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起こします。カメラは三脚から外して運搬してください。

機材の取り付けとセットアップ

⚠ 注意



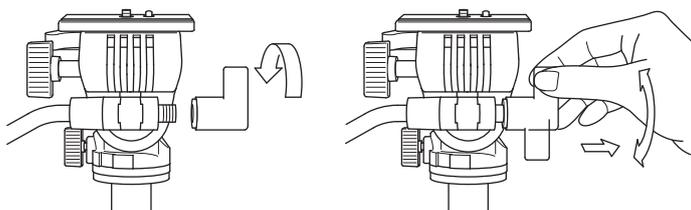
カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

🚫 禁止

パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。

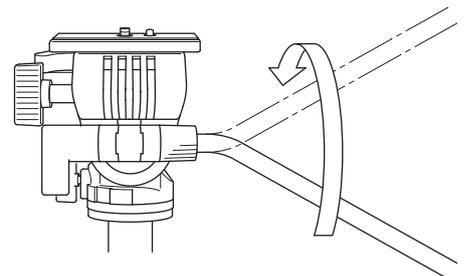
※三脚用レベラーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

パンハンドルの取り付け



パンハンドルを軸穴に差しこみ、希望の角度で同梱のパンハンドル取り付けツマミで締めこんでください。パンハンドル取り付けツマミを前方に引っ張ると、ツマミの位置を変えることができます。

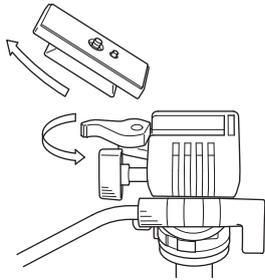
パンハンドルの前後入れかえ



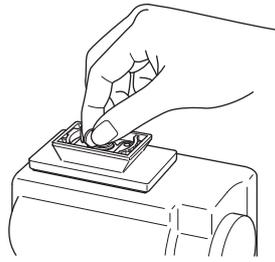
パンハンドルは前後を入れかえると左手にできます。カメラ台ストッパーを水平位置にし、パンハンドルを前方から差しこんで取り付けツマミにあてがい、パンハンドルをまわしてねじこみます。ねじこみの終りが近づいたらツマミの位置を変えながらツマミを十分に締めこみます。

カメラの取り付け方

⚠ 注意

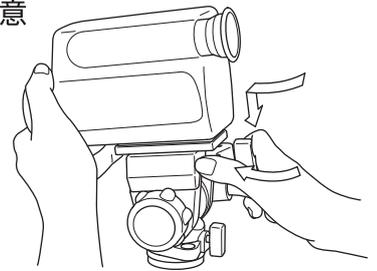


シュー固定レバーを起し、クイックシューを取り出します。※このときシュー固定レバーはストッパーにより起きています。無理にもどさないでください。



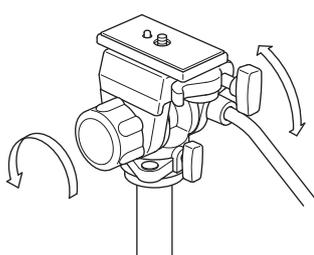
カメラネジとビデオポスをカメラ側の穴にあわせカメラネジツマミでしっかり固定してください。※ビデオポスは沈下式になっていますので手持のステルカメラにも使用できます。

⚠ 注意

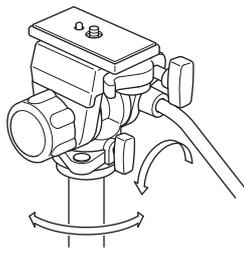


カメラはシューの前方より取り付けます。シュー固定レバーは自然に戻りますが、前方に押しこんで、確実にロックしてください。

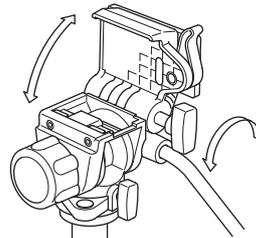
雲台の使い方



テイルト締め付けドラムをゆるめると、前後にテイルトできます。

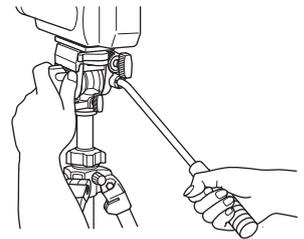


パンストッパーをゆるめると、水平にパンできます。



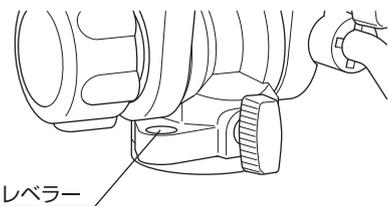
カメラ台ストッパーをゆるめるとカメラ台を垂直位置まで動かせます。水平調節やステルカメラでのたて位置撮影にご利用ください。

⚠ 注意



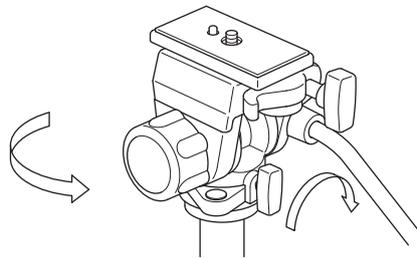
各ストッパー、レバーをゆるめるときは、固定するまでしっかり握って操作してください。

レベラー



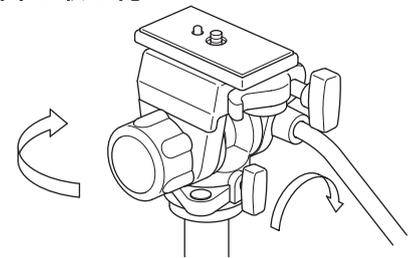
カメラ台のレベラーを利用すると、水平出しのめやすとすることができます。

雲台の取り外し



雲台を取り外すときは、始めに、三脚のエレベーターをエレベーターストッパーでしっかり固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、パンハンドルと水平テイルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

雲台の取り付け



雲台と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまで回します。パンストッパーをきつく締めて、さらに時計まわりにねじ込みます。パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853